

第 1 期 公益財団法人こしじ水と緑の会事業計画

(平成 22 年 1 月 12 日～平成 22 年 9 月 30 日)

はじめに

第 1 期事業年度は、特例財団法人から公益財団法人への移行年度であるため、旧法人の事業をそのまま引き継ぐものとする。新法人として各公益事業の着実な実施につとめ、円滑な事業運営と実績を示し、公益法人としての社会的な認知につなげる。

I 公益事業

1. 「公益財団法人こしじ水と緑の会・朝日酒造自然保護助成基金」事業

助成事業は一般助成、特別助成からなる。一般助成は、公募を行い、選考委員会で決定するもので、基本的に県内での調査研究活動や実践活動を支援する。特別助成は、緊急に助成が必要な事業に対し助成するもので、選考委員会で決定する。

なお、詳細は以下の通りとする。

(1) 一般助成（公募を行い、選考委員会で決定）

- ・第 9 回助成事業応募受付開始を地元新聞社をはじめ公的窓口へニュースリリースを行ない告知する。
※旧法人下にて平成 21 年 11 月 1 日実施されている。
- ・応募者は、当財団所定の申請書に必要事項を記入し、その他の書類とともに事務局に提出。
- ・応募期間は、平成 22 年 1 月 12 日から平成 22 年 1 月 20 日まで。
※1 月 12 日付にて旧法人下で申請受付した 2 件について引き継ぐ。
- ・助成金の総額は約 750 万円。(1 件あたり最高 50 万円、約 15 件)
- ・助成先の決定は、平成 22 年 3 月 12 日（金）までにおこなう。
- ・助成金交付式は、平成 22 年 3 月 27 日（土）に開催予定。

(2) 特別助成（緊急に助成が必要な事業に対し、選考委員会で決定）

- ・理事の推薦と理事長の承認に基づき、緊急に助成が必要な事業に対し、公募の手続きを経ずに行う。(但し、申請書の提出を求める)

2. 「越路原丘陵（巴ヶ丘及び朝日城の森周辺地）において、動植物の長期的な生態系モニタリング調査（モニタリングサイト1000）をおこない、自然環境の変化等に関わる情報を社会へ提供し自然保護・保全につなげる事業」

動植物調査の実績のある「朝日城の森」に隣接する地域の里地里山を対象に、生態系の変化を定量的かつ長期的にモニタリングする。そして、その異変をいち早く捉え、保全施策に資することをめざす。なお、調査については、(財)日本自然保護協会保全研究部 モニタリングサイト 1000 里地調査に準拠して継続する。

○鳥類調査及び植物調査の継続実施

※植物調査については、新潟県自然観察指導員の会と連携事業化をはかり、調査活動を介して調査に関わる人材育成も視野に入れる。

3. 渋海川を河川モデルにした河川環境の保全のあり方を考える調査研究事業

渋海川の生物相を明らかにするため、生きもの調査の計画を策定すると共に、魚類を中心とした調査を開始する。

○生きもの調査(魚類)

期 日：平成22年5月～9月

内 容：魚類の捕獲による生息種の確認調査を開始する。

4. 大人から子供までを対象に、豊かな自然体験の機会を提供する「水と緑の自然学校」を開催し、環境教育の普及振興につなげる事業

水と緑を尊ぶ心を育てる「水と緑の自然学校」事業を、朝日城の森を主会場に、子どもから大人までを対象に行う。

また、渋海川を会場に河川に由来する自然体験プログラムに取り組む。

○開催計画

①里山の春を楽しむ自然学校 (平成22年4月10日予定)

②樹木に親しむ自然学校 (平成22年5月15日予定)

③渋海川と遊ぶ自然学校 (平成22年8月7日予定)

5. ホームページや情報誌を通して、自然保護・保全に関する情報を一般公衆に伝え、自然保護・保全に資する啓発事業

(1) 当財団の自然保護・保全に関する情報状況を伝えるために、情報誌を年5回定期的に発行する。発行月は2月、3月、5月、7月、9月とする。

(2) 当財団ホームページの定期更新につとめ、当財団の自然保護・保全に関する情報状況を伝える。

6. 里山の保全の必要性と活用方法を広く伝えるために、モデルとなる里山を整備し、一般公衆の里山体験の機会を広げる事業

(1) 「朝日城の森」及び周辺の動植物調査と朝日城の森の基本的な整備活動を継続する。

①歩道整備や危険木の伐採、部分的な間伐や林床の整備の検討に着手すると共に、炊飯施設や案内板等を整備し、自然学校や自然観察会など森林体験の施設・フィールドとして利便性を高め、活用をはかる。

②動植物の現況調査を継続する。

③境界道や管理道・城址部の維持管理(草刈・除草や樹木の剪定等)を定期的に行なう。

(2) 当財団活動への理解を広げるために、新潟県内・外会員及び一般市民を対象として、「こしじ水と緑の会の集い」を日帰り開催(会費制)する。

期 日：平成22年4月17日(土) 10:00 朝日酒造へ集合(県内外会員共)

19:00 長岡駅前 解散

募 集：30名

会 場：朝日城の森

内 容：会員及び一般市民を対象に、身近な自然に親しみ自然への理解を深める自然観察の機会を提供する。

Ⅱ その他事業

1. 組織強化

個人会員・法人会員の募集については、機会を捉えて継続しておこなう。そのための媒体として当財団を紹介するパンフレットを制作し、配布につとめる。

2. 土地取得のための積立

将来的な「朝日城の森」に関わる近接地の取得及び野生動植物の生息環境として重要な里山や水辺などを開発から守るために、土地取得のための積み立てを引き続きおこなう。

3. 新事務所建設資金積立

現事務所の老朽化が進んでおり、新事務所の建替えをおこなう必要から資金積立てをおこない備えるものとする。

以上